

【報道関係各位】

2023年9月14日  
株式会社 Tesera**Tesera、西陣織の老舗・細尾と協業**  
**京都の HOSOO GALLERY で茶室 おりあん 織庵を公開**

株式会社 Tesera（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：内田武彦、以下 Tesera）は、京都西陣織の老舗である株式会社 細尾（本社：京都市中京区／代表取締役社長：細尾真孝、以下 HOSOO）と協業し、茶室 織庵を制作しました。織庵は京都「HOSOO GALLERY」で公開されています。



© Hosoo Co.,Ltd. all rights reserved.

織庵は HOSOO GALLERY でのリサーチシリーズ「Texture from Textile」による織物を題材に空間を捉え直す実践的な取り組みの流れを汲んで作られた、織物で内外を仕切る茶室です。茶の湯文化の現代表現を模索する「茶美会」を主宰する伊住禮次朗氏の協力のもと、建築家・周防貴之氏が設計しました。この茶室の骨格を構成するフレームが Tesera で開発するモジュールシステム「Tesera」です。

Tesera は日本の伝統建築や意匠の在り方にインスピレーションを受け、現代の文脈に置き換え生み出されました。様々なサイズのモジュールフレームとパネルの組み合わせにより用途に応じて形を変えることができる特性は、障子や襖といった間仕切りの文化を備える日本の伝統建築の在り方と相通ずるものがあります。

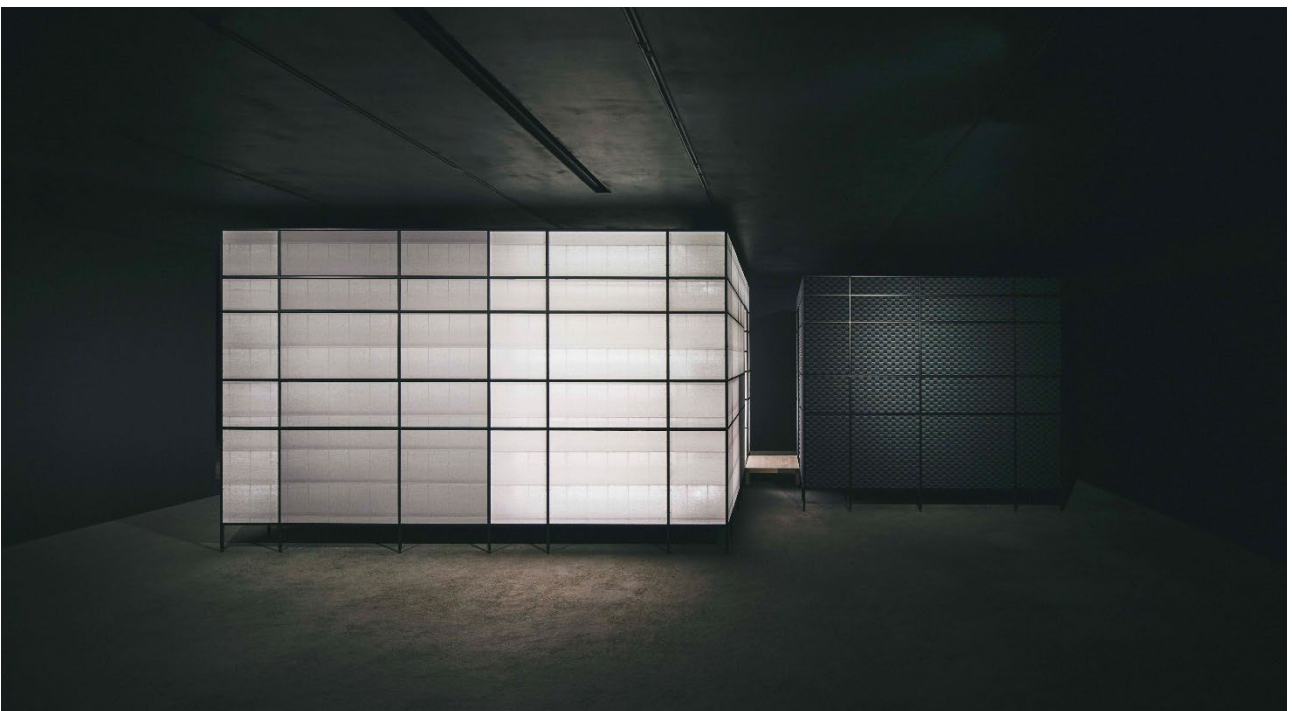
細いながらも強度を確保できる特許を取得した独自の構造と、モジュールフレーム（幅：450mm、675mm、900mm、高さ：175mm、250mm、350mm）の組み合わせにより、連結型シェルフや耐荷重が求められるベンチといった家具に展開できるほか、床（とこ）を設けた茶室や水屋のような空間も形作ることができます。解体し再度組み上げることで、組み立て式の茶室として移設することも可能です。



© Hosoo Co.,Ltd. all rights reserved.

フレーム素材は加工しやすくリサイクル効率が高いアルミニウムを使用し、伝統建築の建具のように空間のなかで調和するように成形しました。外形は 20mm と細く、面取り加工を施したような角を持ち、粉体塗装によりマットな質感に仕上げています。

織物は障子から着想を得てデザインされ、オランダのテキスタイルデザイナー、メイ・エンゲルギール氏と HOSOO の協業のなかで誕生した新作テキスタイルコレクション「Shoji Fabrics」です。



© Hosoo Co.,Ltd. all rights reserved.

織庵は HOSOO GALLERY で 10 月 15 日(日)まで開催される企画展「Texture from Textile Vol.3 茶室 織庵」で公開されます。

### Texture from Textile Vol.3 茶室 織庵

会期：2023 年 9 月 8 日（金）～ 10 月 15 日（日）

会場：HOSOO GALLERY（京都府京都市中京区柿本町 412 HOSOO FLAGSHIP STORE 2F）

Tel：075-221-8888

会館時間：10:30 – 18:00 ※入場は閉館の 15 分前まで

入場料：無料

※週末限定（金・土・日）にて織庵内での茶席を用意（要予約）

URL：<https://www.hosoogallery.jp>

### 関連情報

#### Tesera

「サステナビリティ」「フレキシビリティ」「ミニマルデザイン」の特徴を備え、用途・空間に応じて拡張縮小を可能にする柔軟性を実現したモジュールシステムです。Tesera 誕生の地である石川県金沢市の伝統的なライフスタイルからインスピレーションを受け、現代の文脈で再構成し生み出されました。拡張も縮小も自由に行えるフレキシブルさと、使い続けて傷んだ部分を差し替えることで永続的に使用できるサステナブルさが評価され、2021 年度グッドデザイン賞を受賞しました。独自構造のフレームは特許を取得しています。

#### 株式会社 細尾

細尾は元禄元年（1688 年）、京都西陣において大寺院御用達の織屋として創業しました。京都の先染め織物である西陣織は 1200 年前より貴族をはじめ、武士階級、さらには裕福な町人達の圧倒的な支持を受けて育まれてきました。細尾は今、「帯」や「きもの」といった伝統的な西陣織の技術を継承しながら、革新的な技術とタイムレスなデザイン感性を加えることによって、唯一無二のテキスタイルを生み出し、国内外のラグジュアリーマーケットに向けて展開しています。

#### 周防貴之

建築家。2006 年に慶應義塾大学大学院理工学研究科を修了後、妹島和世建築設計事務所・SANAA を経て、2015 年に SUO を設立。建築設計を中心に活動し、アーティストや様々な作家との協働による建築プロジェクトも手掛けています。現代アートの展覧会の展示構成としても、Chim ↑ Pom「ハッピースプリング」展（～2022.5, 森美術館）など大型インスタレーションも多く手掛け、主な建築作品として、れいがん茶屋（2021, 香川県）、高松市屋島山上交流拠点施設「やしまーる」（2022, 香川県）、大阪・関西万博シグネチャーパビリオン河瀬直美館（2025 予定, 大阪府）があります。

お問い合わせ先： TEL：03-3514-6081 MAIL：[contact@tesera.jp](mailto:contact@tesera.jp) 担当：横溝、寺島